

千葉県立中央博物館における教育普及活動方針（原案）

令和 8 年 ● 月 ● 日 策定

前 文

千葉県立中央博物館は、調査・研究の成果を活用し、千葉の自然・歴史・文化の魅力を知りやすく発信するとともに、県民の関心に即した展示や教育普及活動を通じて、誰もが親しみやすく参加しやすい開かれた空間の創出を目指しています。

また、学習活動の支援及び地域との連携を図り、人と未来をつなぐ場を形成するとともに、県民が多様な世界と関わり、主体的に活躍するための契機となる取組を推進します。

1 分野をつなげる

自然科学と人文科学の連携による多角的な視点で、自然と歴史、文化等の千葉の「おもしろさ」を体感し、学びと感動を共有できる場を創出します。

2 地域をつなげる

フィールド活動を重視し、現地での学びを深めるための講座を実施するとともに、他機関や学校教育との連携・支援を通じて、千葉の自然や文化を守り、育み、次世代へ伝える活動を推進します。

3 情報をつなげる

調査研究の成果を迅速に公開し、誰もが楽しみながら学べる魅力的な展示や講座、ウェブコンテンツなどを通じて、千葉の自然や歴史、文化に関する情報を分かりやすく国内外に向けて発信していきます。

4 人をつなげる

県民の多様なニーズや次世代の学びに応えることに加え、個人や市民団体、ボランティア等との連携による県民参加・協働型の活動を推進し、国内外の人材や関連機関との連携を促進する仕組みを構築します。

5 未来へつなげる

蓄積してきた調査・研究の成果を活用・継承し、未来を見据えた学びや気づきを促す質の高い事業を展開することにより、地域社会の持続的な発展を担う中核的人材の育成を支援するとともに、博物館活動に関わる人材の発掘・育成に資する取組を推進します。